開設母体要件

科目番号	科目名	授業 方法	単位数	標準履 修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
0BTW211	情報学セミナーa1	2	1.0	1 • 2	秋ABC	随時		吉田 右子, 鈴木 伸崇, 照山 位期 情報学学位列 開報 博士後研究指 で研究 行 におい 資格及び研究指導 資格及 資格 資格 資格 資格 教 資格 教 資 格 資 格 資 者 者 資 者 資 者 、 資 者 、 資 者 、 資 者 、 資 、 行 、 行 、 行 る 、 行 る 、 行 る 、 行 る 、 行 る 、 行 る 、 ろ る 、 ろ る 、 る 、 る る る る る る る る る る		研究指導科目 オンライン(オンデマ ンド型). オンライン
0BTW212	情報学セミナーa2	2	1.0	1 • 2	秋ABC	随時		ラム博士後期課程 において研究指導 資格及び研究指導	文理融合の学際的アプローチにより情報社会の諸 課題を解決する人材を養成する目的のために、情 報学学位プログラム後期課程において研究指導 格及び研究指導補助資格を有する教員が情報学を 構成する個々の門分野の専門性に基づき、情報 学学位プログラム博士後期課程に所属する学生の 研究指導をインタラクティブな形式で行う。本授 東の目的は、受講生が研究の進捗状況を複数教主 東の目的な、受話とで、研究を選抜れてを複数教 東の自かなの研究についてアドバイスを得る機会 を持つことである。情報学セミナーaは秋学期に 開講する。	研究指導科目 オンライン(オンデマ ンド型). オンライン
0BTW213	情報学セミナーb1	2	1.0	1 • 2	春ABC	随時		吉田 右子, 鈴木 伸崇, 照山 位 別 明 神 明 神 明 神 明 神 明 神 子 . 情報 神 す 世 神 で 可 み お り で 日 本 明 本 日 本 日 本 日 本 日 本 日 本 日 本 日 本 日 本	文理融合の学際的アプローチにより情報社会の諸 課題を解決する人材を養成する目的の元めに、情 報学学位プログラム後期課程において研究指導資 格及び研究指導補助資格を有する教員が情報学 構成する個々の学問分野の専門性に基づき、学生の 研究指導をインタラクティブな形式である学生の 研究指導をインタラクティブな形式である学生の 研究指導をイン要携生が研研究の進齢状況を複数で 東の目的は、受講生が研研究の進始起えた複数で構 の前で発表することで、いてアドバイスを得会機会 を持つことである。情報学セミナーbは春学期に 開講する。	研究指導科目 オンライン(オンデマ ンド型). オンライン
OBTW214	情報学セミナーb2	2	1.0	1 • 2	春ABC	随時		吉田 右子, 鈴糸木 伸崇, 照山 向 神宗 照山 向 神宗 明 神宗 学学後 明 神宗 神宗 神宗 神宗 神宗 神宗 神宗 治 神		研究指導科目 オンライン(オンデマ ンド型). オンライン
OBTW231	研究インターンシップ	2	2. 0	2	春ABC	応談		上保 秀夫, 小泉 公乃, 高久 雅生, 松村 敦	国際研究機関、国立研究所、企業の研究所、大学の研究変等、所属する学位プログラム以外の組織で研究活動に従事する。研究テーマは受け入れ先の指示に従う。最先端の研究に参加する機会を得るほか、共同研究を経験することにより、研究も同土の議論の仕方、研究の進め方や成果のまとめ方に様々なスタイルがあることを学び、研究に貢献する。研究インターンを募集している研究機関に応募するほか、個別に受け入れを交渉してもよい。	オンライン(同時双方
0BTW232	研究指導実践	2	2. 0	2	秋ABC	応談		藤澤 誠, 宇陀 則 彦, 池内 淳, 若林 啓	将来、大学教員になって研究指導を行うことを想定し、学群生の卒業研究指導を当該指導教員の監督下で行う。前半の講義で研究指導に様々なスタイルがあることを学び、卒業研究の研究指導の流れと要点について理解する。後半の演習で、学群生のプレゼンテーションや論文の執筆に関わりながら実際に学群生の研究指導を経験し指導スキルを修得する。	実践指導科目 オンライン(オンデマ ンド型). オンライン
OBTW233	PBL	2	2. 0	1	春ABC	応談		上保 秀夫 歳森 敦,真榮城 哲也, 森田 ひろみ	専門職につくことを想定し、問題解決型の演習を行う。課題発見および課題設定は履修生が行うことを原則とし、プロジェクト進行は、PDCAサイクルにのっとって管理する。研究の段取りを自ら行い、進捗状況に応じてスケジュールの修正を行い、一定の成果を出すことを目的とする。担当教員に定期的に報告を行い、アドバイスをもらう。	オンライン(オンデマ ンド型). オンライン

0BTW251	情報学総合演習la	2	1.0	1	春ABC	応談	宇陀 則彦,情報学 学位プログラム (博士後期課程) 拒 当教員	て、研究の実践、指導を行い、メティアサイエンス 情報インタラクション 図書館情報学につい	目 研究指導科目
OBTW252	情報学総合演習lb	2	1.0	1	秋ABC	応談	宇陀 則彦, 情報学 学位プログラム (博士後期課程) 拒 当教員	て、研究の実践、指導を行い、メディアサイエン 情報インタラクション 図書館情報学につい	目
OBTW253	情報学総合演習IIa	2	1.0	3	春ABC	応談	宇陀 則彦, 情報学 学位プログラム (博士後期課程) 拒 当教員	て、研究の実践、指導を行い、メディアサイエンス、情報インタラクション、図書館情報学につい	目 研究指導科目
OBTW254	情報学総合演習IIb	2	1.0	3	秋ABC	応談	宇陀 則彦,情報学学位プログラム (博士後期課程)担 当教員	て、研究の実践、指導を行い、メティアサイエン 標報インタラクション 図書館標報学につい	目 研究指導科目
0BTW255	情報学総合演習Ia	2	1.0	1	夏季休業中	応談	宇陀 則彦,情報学 学位プログラム (博士後期課程) 当教員	メディアの特性を活かしたデータ活用に関する理論と応用、コミュニケーションに焦点を当てた情報利用に関する理論と応用、社会基盤としての知識資源のマネジメントに関する理論と応用に関して、研究の実践、指導を行い、メディアサイエンス、情報インタラクション、図書館情報学について博士論文の指導を行う。	目 研究指導科目。早期修 了予定者のみ受講可。 希望者は大学院教務ま
OBTW256	情報学総合演習Ib	2	1.0	1	春季休業中	応談	宇陀 則彦,情報学 学位プログラム (博士後期課程) 拒 当教員	メディアの特性を活かしたデータ活用に関する理論と応用、コミュニケーションに焦点を当てた情報利用に関する理論と応用、社会基盤としての知識資源のマネジメントに関する理論と応用に関して、研究の実践、指導を行い、メディアサイエンス、情報インタラクション、図書館情報学について博士論文の指導を行う。	目 研究指導科目。早期修 了予定者のみ受講可。 希望者は大学院教務ま
OBTW257	情報学総合演習IIa	2	1.0	3	夏季休業中	応談	宇陀 則彦,情報学 学位プログラム (博士後期課程) 拒 当教員	識資源のマネジメントに関する理論と応用に関して、研究の実践、投資を行い、メディスサイエン	目 研究指導科目。早期修 了予定者のみ受講可。 希望者は大学院教務ま
OBTW258	情報学総合演習IIb	2	1.0	3	春季休業 中	応談	宇陀 則彦,情報学 学位プログラム (博士後期課程) 拒 当教員	メディアの特性を活かしたデータ活用に関する理論と応用、コミュニケーションに焦点を当てた情報利用に関する理論と応用、社会基盤としての助識資源のマネジメントに関する理論と応用に関して、研究の実践、指導を行い、メディアサイエンス、情報インタラクション、図書館情報学について博士論文の指導を行う。	目 研究指導科目。早期修 了予定者のみ受講可。 希望者は大学院教務ま
OBTW261	情報学総合演習IA	2	1.0	1	春ABC	応談	宇陀 則彦,情報学学位プログラム (博士後期課程)担 当教員	て、研究の実践、指導を行い、メティアサイエン 情報インタラクション 図書館情報学につい	目 研究指導科目
0BTW262	情報学総合演習IB	2	1.0	1	秋ABC	応 談	宇陀 則彦,情報学 学位プログラム (博士後期課程) 拒 当教員	て、研究の実践、指導を行い、メティアサイエン 情報インタラクション 図書館情報学につい	目
								1	

								メディアの特性を活かしたデータ活用に関する理論と応用、コミュニケーションに焦点を当てた情報利用に関する理論と応用、社会基盤としての知識資源のマネジメントに関する理論と応用に関し	目 研究指導科目
OBTW263	情報学総合演習IIA	2	1.0	2	春ABC	応談	宇陀 則彦, 情報学 学位プログラム (博士後期課程) 担 当教員	職員項がのマインタントに関する ⁹ ら吐繭に少川に関して、研究の実践、指導を行い、メディアサイエンス、情報インタラクション、図書館情報学について博士論文の指導を行う。情報学総合演習 II Aは2年次を標準履修年次とし、春学期に開講する。	その他の実施形態
OBTW264	情報学総合演習IIB	2	1.0	2	秋ABC	応談	宇陀 則彦,情報学学位プログラム (博士後期課程)担	メディアの特性を活かしたデータ活用に関する理論と応用、コミュニケーションに焦点を当てた情報刊用に関する理論と応用、社会基盤としての知識資源のマネジメントに関する理論と応用に関して、研究の実践、指導を行い、メディアイエンス、情報インタラクション、図書館情報学について博士論文の指導を行う。情報学総合演習IIBは2年次を標準履修年次とし、秋学期に開講する。	目
OBTW265	情報学総合演習IIIA	2	1.0	3	春ABC	応談	宇陀 則彦,情報学学位プログラム (博士後期課程)担	メディアの特性を活かしたデータ活用に関する理論と応用、コミュニケーションに焦点を当てた情報利用に関する理論と応用、社会基盤としての知識資源のマネジメントに関する理論と応用に関して、研究の実践、指導を行い、メディアサイエンス、情報インタラクション、図書館情報学について博士論文の指導を行う。情報学総合演習IIIAは3年次を標準履修年次とし、春学期に開講する。	目
OBTW266	情報学総合演習IIIB	2	1.0	3	秋ABC	応談		メディアの特性を活かしたデータ活用に関する理論と応用、コミュニケーションに焦点を当てた情報利用に関する理論と応用、社会基盤としての知識資源のマネジメントに関する理論と応用に関して、研究の実践、指導を行い、メディアサイエンス、情報インタラクション、図書館情報学について博士論文の指導を行う。情報学総合演習11Bは3年次を標準履修年次とし、秋学期に開講する。	目 研究指導科目
OBTW267	情報学総合演習E1	2	2. 0	1 • 2	夏季休業中	応談	宇陀 則彦,情報学 学位プログラム (博士後期課程)担 当教員	メディアの特性を活かしたデータ活用に関する理論と応用、コミュニケーションに焦点を当てた情報利用に関する理論と応用、社会基盤としての知識資源のマネジメントに関する理論と応用に関して、研究の実践、指導を行い、メディアサイエンス、情報インタラクション、図書館情報学について博士論文の指導を行う。	目 研究指導科目。早期修 了予定者のみ受講可。 希望者は大学院教務ま
0BTW268	情報学総合演習E2	2	2. 0	1 • 2	春季休業 中	応談	宇陀 則彦,情報学 学位プログラム	メディアの特性を活かしたデータ活用に関する理論と応用、コミュニケーションに焦点を当てた情報利用に関する理論と応用、社会基盤としての知識資源のマネジメントに関する理論と応用に関して、研究の実践、指導を行い、メディアサイエンス、情報インタラクション、図書館情報学について博士論文の指導を行う。	日 研究指導科目。早期修 了予定者のみ受講可。
OBTW271	グローバル研究演習 IIIa	2	1.0	1				国際学会で発表を行うためのスキルを総合的に修 得することを目的とする。発表の準備として、発 表資料の作成、プレゼンテーションの実習を行 う。国際学会において発表を行うとともに、関 対究の発表を聴講し、研究の視野を広げる。 終了後の発表の振り返りを通じて自己評価を行 い、興味を持った発表に関する報告書を作成す る。グローバル研究演習IIIは1年次生を対象とし て開講する。	員が指示する: (1)標準 在籍期間の3年間で3回 の「筑波大学海外留学 支援事業(はばたけ!筑 大生)」優先申請を認 める: (2)研究指導
OBTW272	グローバル研究演習 IIIb	2	1.0	1				国際学会で発表を行うためのスキルを総合的に修 得することを目的とする。発表の準備として、発 表資料の作成、プレゼンテーションの実習を行 う。国際学会に誌いて発表を行うとともに、関 会 終了後の発表を聴講し、研究の視野を広げる。学行 終了後の発表の振り返りを通じて自己評価を行 い、興味を持った発表に関する報告書を作成す る。グローバル研究演習!!!は1年次生を対象とし て関講する。	員が指示する:(1)標準 在籍期間の3年間で3回 の「筑波大学海外留学 支援事業(はばたけ!筑 大生)」優先申請を認 める:(2)研究指導
OBTW273	グローバル研究演習IVa	2	1.0	2				国際学会で発表を行うためのスキルを総合的に修 得することを目的とする。発表の準備として、発 表資料の作成、プレゼンテーションの実習を行 う。国際学会において発表を行うとともに、関連 研究の発表を聴講し、研究の視野を広げる。学会 終了後の発表の振り返りを通じて自己評価を行 い、興味を持った発表に関する報告書を作成す る。グローバル研究演習IVは2年次生を対象とし て開講する。	員が指示する:(1)標準 在籍期間の3年間で3回 の「筑波大学海外留学

0BTW274	グローバル研究演習IVb	2	1.0	2					履修対象者は主担当教 員が指示する:(1)標準 の「筑薬大学海外間が留 を接換する。(1)根準 の「筑薬大学海外間が留 気を で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、
OBTW275	グローバル研究演習Va	2	1.0	3				国際学会で発表を行うためのスキルを総合的に修得することを目的とする。発表の準備として、発表資料の作成、プレゼンテーションの実習を行う。国際学会にはいて発表を行うとともに、関連研究の発表を聴講し、研究の視野を広げる。学会終了後の発表の振り返りを通じて自己評価を行い、興味を持った発表に関する報告書を作成する。グローバル研究演習vは3年次生を対象として開講する。	履修対象者は主担当教 員が指示する:(1)標準 在籍頻散大学海外留守 支援事業(はばたけ!筑 大生)」優先申請を認 める: (2)研究指導 科目(ただし修了要件には合き度開講せず。 その他の実施形態
OBTW276	グローバル研究演習Vb	2	1.0	3				国際学会で発表を行うためのスキルを総合的に修得することを目的とする。発表の準備として、発表資料の作成、プレゼンテーションの実習を行う。国際学会にはいて発表を行うとともに、関連研究の発表を聴講し、研究の視野を広げる。学会終了後の発表の振り返りを通じて自己評価を行い、興味を持った発表に関する報告書を作成する。グローバル研究演習vld3年次生を対象として開講する。	履修対象者は主担当教 員が指示する:(1)標準 在籍期間の3年間で3回 の「領域大学海外留学 支援事業(はばたけ!領 大生)」優先申請を認 める: (2)研究指導 科目(ただし修了要件には合まれない) 2025年度開講せず。 その他の実施形態
OBTW281	情報学総合演習IA	2	1.0	1	秋ABC	応談	宇陀 則彦,情報学 学位プログラム (博士後期課程)担 当教員	メディアの特性を活かしたデータ活用に関する理論と応用、コミュニケーションに焦点を当てた情報利用に関する理論と応用、社会基盤としての知識資源のマネジメントに関する理論と応用に関して、研究の実践、指導を行い、メディアサイエンス、情報インタラクション、図書館情報学について博士論文の指導を行う。	2025年度以降入学者科 目 研究指導科目 履修登録は教務で行 う。 その他の実施形態
0BTW282	情報学総合演習IB	2	1.0	1	春ABC	応談	宇陀 則彦,情報学 学位プログラム (博士後期課程)担 当教員	メディアの特性を活かしたデータ活用に関する理論と応用、コミュニケーションに焦点を当てた情報利用に関する理論と応用、社会基盤としての知識資源のマネジメントに関する理論と応用に関して、研究の実践、指導を行い、メディアサイエンス、情報インタラクション、図書館情報学について博士論文の指導を行う。	2025年度以降入学者科 目 研究指導科目 履修登録は教務で行 う。 その他の実施形態
OBTW283	情報学総合演習IIA	2	1.0	2	秋ABC	応談	宇陀 則彦 情報学 学位プログラム (博士後期課程)担 当教員	メディアの特性を活かしたデータ活用に関する理論と応用、コミュニケーションに焦点を当てた情報利用に関する理論と応用、社会基盤としての知識資源のマネジメントに関する理論と応用に関して、研究の実践、指導を行い、メディアサイエンス、情報インタラクション、図書館情報学について博士論文の指導を行う。	目 研究指導科目 履修登録は教務で行 う。
OBTW284	情報学総合演習IIB	2	1.0	2	春ABC	応談	宇陀 則彦.情報学 学位プログラム (博士後期課程)担 当教員	メディアの特性を活かしたデータ活用に関する理論と応用、コミュニケーションに焦点を当てた情報利用に関する理論と応用、社会基盤としての知識資源のマネジメントに関する理論と応用に関して、研究の実践、指導を行い、メディアサイエンス、情報インタラクション、図書館情報学について博士論文の指導を行う。	目 研究指導科目 履修登録は教務で行 う。
OBTW285	情報学総合演習IIIA	2	1.0	3	秋ABC	応談	宇陀 則彦,情報学 学位プログラム (博士後期課程)担 当教員	メディアの特性を活かしたデータ活用に関する理論と応用、コミュニケーションに焦点を当てた情報利用に関する理論と応用、社会基盤としての知識資源のマネジェントに関する理論と応用に関して研究の実践、指導を行い、メディアサイエンス、情報インタラクション、図書館情報学について博士論文の指導を行う。	目 研究指導科目 履修登録は教務で行 う。
OBTW286	情報学総合演習IIIB	2	1.0	3	春ABC	応談	宇陀 則彦,情報学 学位プログラム (博士後期課程)担 当教員	メディアの特性を活かしたデータ活用に関する理 論と応用、コミュニケーションに焦点を当てた情 報利用に関する理論と応用、社会基盤としての知 識資源のマネジメントに関する理論と応用に関し て、研究の実践、指導を行い、メディアサイエン ス、情報インタラクション、図書館情報学につい て博士論文の指導を行う。	目 研究指導科目 履修登録は教務で行 う。
OBTW287	情報学総合演習Ia	2	1.0	1	秋ABC	応談	宇陀 則彦,情報学 学位プログラム (博士後期課程)担 当教員	メディアの特性を活かしたデータ活用に関する理論と応用、コミュニケーションに焦点を当てた情報利用に関する理論と応用、社会基盤としての知識資源のマネジメントに関する理論と応用に関し、 大学ィアサイエンス、情報インタラクション、図書館情報学について博士論文の指導を行う。	目 研究指導科目 履修登録は教務で行 う。

OBTW288	情報学総合演習lb	2	1.0	1	春ABC	応談	宇陀 則彦,情報学	メディアの特性を活かしたデータ活用に関する理論と応用、コミュニケーションに焦点を当てた情報利用に関する理論と応用、社会基盤としての知識資源のマネジメントに関する理論と応用に関して、研究の実践、指導を行い、メディアサイエンス、情報インタラクション、図書館情報学について博士論文の指導を行う。	目 研究指導科目 履修登録は教務で行 う。
OBTW289	情報学総合演習IIa	2	1.0	3	秋ABC	応談	宇陀 則彦,情報学 学位プログラム (博士後期課程)担	メディアの特性を活かしたデータ活用に関する理論と応用、コミュニケーションに焦点を当てた特報利用に関する理論と応用、社会基盤として的知識資源のマネジメントに関する理論と応用に関して、研究の実践、指導を行い、メディアサイエンス、情報インタラクション、図書館情報学について博士論文の指導を行う。	目 研究指導科目 履修登録は教務で行 う。
0BTW290	情報学総合演習IIb	2	1.0	3	春ABC	応談	宇陀 則彦,情報学 学位プログラム	メディアの特性を活かしたデータ活用に関する理論と応用、コミュニケーションに焦点を当てた情報利用に関する理論と応用、社会基盤として開致資源のマネジメントに関する理論と応用に関して、研究の実践、指導を行い、メディアサイエンス、情報インタラクション、図書館情報学について博士論文の指導を行う。	目 研究指導科目 履修登録は教務で行 う。
0BTW291	ジョブ型研究インター ンシップ	3	2. 0	1 • 2	通年	随時		指導教員の指導の下、ジョブ型研究インターンシップ制度にエントリーし、企業でジョブ型研究インターンシップを実施する。これにより、進路の可能性を広げ、自らの専門性を客観的に確認し、アカデミアに進んでも生きる研究力に裏打ちされた実践力を涵養することを目的とする。	